

# 日本食肉加工情報

毎月1回発行

# 3

2025 MAR.

No.897

## CONTENTS

### ●特集

令和6年食肉加工品の動向

### ●窓

第112回 日本羊腸輸入組合 理事 尾上 康浩 氏  
(株式会社アートケーシング 代表取締役社長) 「臨機応変」

### ●業界をめぐる動き

- ・令和6年度 初級食肉加工技術講習会の修了報告について
- ・令和6年度 JAS認証事業者品質管理責任者等専門講習会開催
- ・支部だより～九州支部だより～
- ・「第59回スーパーマーケットトレードショー2025」開催
- ・中国広東省ハムソーセージ協会が当団体を表敬訪問
- ・食肉科研(KAKEN) コラム #114

### ●ひろば

第106回 新潟大学農学部 畜産製造学研究室の紹介(1)  
新潟大学農学部農学科食品科学プログラム 畜産製造学研究室 教授 西海 理之

### ●海外情報

メキシコ 24年の豚肉生産量は前年比2.1%増、25年は同1.6%増の予測



内容をちょっと読み



SPECIAL  
EDITION

## 特集

### 令和5年食肉加工品の動向

一般社団法人日本食肉加工協会 日本ハム・ソーセージ工業協同組合

令和6年食肉加工品に関する年間統計資料がまとまりましたので、お知らせいたします。

#### 1. 生産量

令和6年の食肉加工品の合計生産量は、506,545.1トン(対前年比96.3%)となり前年に比べて減少(-19,419.4トン)しました。その内訳は、ハム類96,595.3トン(同91.9%)、ベーコン類88,796.9トン(同97.0%)、ソーセージ300,960.3トン(同97.7%)、プレスハム20,192.6トン(同94.7%)となりました。

#### 2. 仕向肉量

令和6年の製品製造のための原料肉の仕向肉量は、419,179.4トン(対前年比102.9%)と減少しました。その内訳は、豚肉が349,161.0トン(同103.8%)、鶏肉が55,076.8トン(同99.3%)となっています。豚肉のうち国内物はおよそ2割弱を占めており、対前年比は104.3%と昨年から増加しています。

一方、豚肉調製品に属するシーズンドポークは、111,969.1トン(同95.0%)と減少しており、仕向食肉を含めた全体に占める割合は26.7%(前年28.9%)となりました。

続きは定期購読で!

定期購読のお問い合わせ

一般社団法人日本食肉加工協会 日本ハム・ソーセージ工業協同組合 総務部

TEL : 03-3444-1211 FAX : 03-3441-8287 E-mail : ask@hamukumi.or.jp